

講座番号	170	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和2年度 初任者研修「特別支援学校2」講座 実施要項					
講座のねらい	個別の指導計画及び学習指導案の役割や作成の留意点について理解する。 アセスメントの基本的事項について知り、アセスメントに基づく指導の在り方について理解を深める。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・障害の特性を理解した個別の指導計画を作成し、それに基づく授業ができる。				
受講対象 受講者数	初任者研修対象教諭（特別支援学校） ※該当者は全員受講すること。 42名				
日時	令和2年 7月 2日（木） 10:30～17:00				
会場	京都府総合教育センター				
10:30	講義 I		個別の指導計画の作成とその実際	・個別の指導計画の役割を知り、その具体的な作成の留意点について学ぶとともに、自らの実践を振り返る。 京都府総合教育センター 研究主事兼指導主事 前田 有美子	
11:30	講義 II		学習指導案の役割と作成の留意点	・学習指導案の役割を知り、その具体的な作成の留意点について学ぶ。 京都府総合教育センター 研究主事兼指導主事 栗本 真穂子	
12:00	実践発表		アセスメントに基づく授業づくり	・一人一人の教育的ニーズに応じた指導の実際について知り、授業づくりのポイントを理解する。 京都府立八幡支援学校 教諭 杉山 遼	
13:45	講義 III		障害の理解とアセスメント	・ICFに基づく障害の基本的な考え方について知るとともに、行動観察や検査などのアセスメントについて理解する。 平安女学院大学短期大学部 教授 清水 里美	
15:40	まとめ		教育実践に生かす視点	・講義の内容を教育実践に生かす視点をもつ。 京都府総合教育センター 研究主事兼指導主事 栗本 真穂子 京都府総合教育センター 教師力向上アドバイザー 酒井 弘	
17:00					
その他	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。マスクの着用、センター玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・携行品……担当する学級の教育課程表 コピー1部（センターに提出） 担当する幼児児童生徒1名分の ・アセスメント票 コピー2部（1部センターに提出） ・個別の指導計画 コピー2部（1部センターに提出） ※氏名等個人を特定する情報は削除すること。 ・担当部……特別支援教育部 TEL：075-612-2953				